

第6回コミュニティ・スクール懇談会 R7.9/12 金曜日

テーマ「先生と子どもと学校」

先生も楽しいと思ってもらえる学校とは？

先生を感じる 大変さ、痛み = 分子
やりがいや喜び = 分母

と考える

分母を増やすと相対的に大変さやつらさは減っていくのでは？

分母を増やすためには・・・

- ① 先生に感謝の気持ちを伝える
- ② 保護者対応の軽減

例えば）保護者とのコミュニケーションを図る時間を増やし、相互理解を深める
保護者同士のつながりを強くし、保護者同士で解決できることを増やす
地域の人で対応できる体制を作る（コミュニティ・スクールの活動として）

保護者や地域の人でも先生方の助けになりたいけれど、負担にはなりたくないという思いがある

まずは、学校に保護者や地域の方が入って行くことにお互いが慣れる必要がある

↓

○学校内の作業や行事にも PTA や地域の方の参加を受け入れてもらう

・PTA 作業 ・合唱祭での PTA コーラス

「できる方・やりたい方ができることから」

○地域公開参観期間に地域の方になるべく参加してもらう

保護者だけでなく地域の方々に、学校では今こんなことをやっていますと見てもらう

では、実際に先生方が困っていることは？

コミュニティ・スクールで何ができる？ 必要とされている？ ⇒ 先生方を対象にアンケートを実施

次回の第7回コミュニティ・スクール懇談会でアンケート結果を報告します

コミュニティ・スクールでできることを考えましょう！